### 添付資料

添付資料⑥

英文要約

添付資料① 中継方式技術比較表 添付資料② ハノイ市廃棄物マスタープラン概要 ワークショッププレゼンテーション資料 添付資料③ **3**-1 (独)国立環境研究所 ③-2 ハノイ市建設局 ③-3 JICA ベトナム廃棄物プロジェクト ③-4 ㈱市川環境エンジニアリング/加藤商事㈱ ③-5 新明和工業(株) ③-6 (株)日立物流 添付資料④ ワークショップ写真 ワークショップ参加者(ベトナム側) 添付資料⑤

項 目	A . 横型コンパクタ・コンテナ方式	B.縦型コンテナ方式	C.オープンダンプ方式	
イメージ図	収集車 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	22-11 22-11 2-17-18-18-18 2-17-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-	収集車 こみ受入パンガ トラクタ オーブンコンテナ	
1 . 方式概要	テナ内に圧縮詰込みする方式。コンテナは20m3程度の中型	主要な固定設備はごみ押込み用のウエイトのみで、簡易なシステム構成。	ごみ受入用のバンカ設備にてごみを一旦貯留し、バンカを「開」動作させることにより、大型ダンプトレーラ車にごみを移し替える方式。 主要な固定設備はごみ受入バンカのみで、簡易なシステム構成。 車両全体、又はバンカ装置の計量が可能。	
	1.5~2 倍の圧縮力があり、高効率輸送が実現できる (押込み面圧:3~4 kg/cm²)	り1付による重力圧縮のため、殆ど圧縮性能は望めない (押込み面圧: 0.8 kg/cm <sup>2</sup> 程度)	× 圧縮機能なし。(押込み面圧:ゼロ)	
方 2) 詰込み効率 (輸送効率) 式	おり、貯留ごみを切り出し詰込みするため、詰込み量はコントロール可能。中間計量により高効率詰込みが実現できる	コンテナ計量は可能だが、パッファ機能がないため、収集車単位の投入となり、詰込み量のコントロールができない	車両の計量が可能で、バッファ機能を持つが、収集車単位の投入となり、詰込み量のコントロールができない	
の 特 3) ごみ量変動への対応 徴	ごみ搬入ピーク時には受入ホッパに一時貯留が可能	ごみ搬入ピーク時の対応は、設置コンテナ台数で決まる	ビーク時の対応はバンカでの一時貯留、及び迅速な車両   入替で対応する	
4) 中継システムとしての適合性	単一ごみを大量中継輸送するのに適している	他品種、少量ごみを受け入れるシステムに適している	輸送効率は低いが、大型車両の採用が可能。	
3 1) 臭気対策 衛 生 面 2) 汚水対策	ごみ受入部でのごみ飛散が無く、コンテナ保管中も殆ど 臭気が外部に漏れない。	同左	施設内: オープンシステムであるため、脱臭システムの効率が悪い輸送車両: オープンタイプであるため、カパー等の対策が必要	
五 面 2) 汚水対策	汚水漏れ対策型テールゲートとコンテナ下部汚水タン クにより、ごみと汚水の同体輸送が可能。	投入側ゲートの構造上、汚水が漏れる可能性がある	排出ゲートまわりのパッキンにより、ごみと汚水の同体 輸送が可能。	
4 1) 設備系統数	2 系統	8 系統(ピーク時対応を考慮)	3 系統(ピーク時対応を考慮)	
ケ <sup>2)</sup> コンテナ、車両台数	40m³トレーラコンテナ:2 4台、トラクタ:18台	x 22m³コンテナ:80台、専用輸送車:56台	40m³ダンプトレーラ:3 9台、トラクタ:3 0台	
l 3)施設/建築面積、延床面積	建築面積:約1,200 m²、延床面積:約2,400 m²	建築面積:約1,300 m²、延床面積:約2,300 m²	建築面積:約 1,150 m <sup>2</sup> 、延床面積:約 2,100 m <sup>2</sup>	
ス タ 4) 敷 地 面 積 デ	駐車場:コンテナ、車両台数が少ないため省スペース化スロープ:3方式同様(階高が同様のため)	x 駐車場:コンテナ、車両台数が多く大きなスペースが必要スロープ:3方式同様(階高が同様のため)	駐車場:コンテナ、車両台数が多く大きなスペースが必要スロープ:3方式同様(階高が同様のため)	
1 5) 運 転 人 員	80名(施設人員:40名 + 運転手:40名)	168名(施設人員:48名 + 運転手:120名)	103名(施設人員:37名 + 運転手:66名)	
5.総合評価 【:3、:2、:1、x:0】	輸送効率が高いため、車両、コンテナ台数が少なく、敷 40 地面積の省スペース化が可能。 このため、イニシャル、ランニンダュストも他方式より安価。	輸送効率が悪いため、車両、コンテナ台数が多くなり、 15 敷地面積、イニシャル、ランニングコスト等他方式に比べ不利となる。 単一ごみの大量輸送には不向きなシステム。	圧縮機構がないため、コンパクタ方式よりも輸送効率が 2 4 悪くなり、車両、コンテナ台数が増える。 大型ごみの輸送に適している方式。	

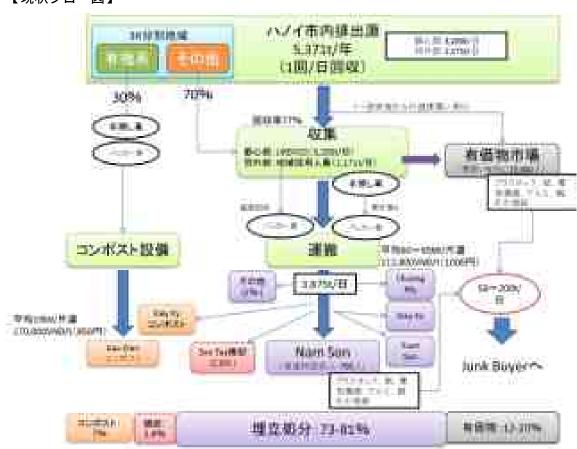
添付資料 : 2013 年八ノイ市廃棄物マスタープラン・対象廃棄物概要

【廃棄物名】: Domestic Solid waste

【定義】家庭系、商業サービス(市場、飲食・食品工場、商業、公共施設)、事務所、学校、 研究機関、道路、バス停、鉄道駅、病院、産業地域で発生する非有害廃棄物

【特徴】42.88%が有機性廃棄物(野菜、食べ物、剪定枝、紙、葉等) 57.12%が無機系廃棄物(プラスチック、鋼鉄類)

#### 【現状フロー図】



#### 1) 収取運搬

予算増強に伴い収集率並びに機材の近代化が図られてきているが、道路インフラ(中心 4 区の細い路地や主要幹線道路整備)が近代化を阻んでいる面がある。また都市部は手押し車 パッカー車の積替え地点や保管施設の設置が進まない。特に中心部は 3-7m3 パッカー車が運搬を担うが、これらのサイズの車両が片道 50 km以上運搬することになる。また分別収集は極限られた地域でしか行われていない。都市部での不法投棄は減少している。郊外部では中核村落のみで回収が行われている。

ハノイ URENCO が 2011 年度の収集運搬予算としてハノイ市人民委員会から受けた金額は約 10 億円だった。これには家庭から徴収する料金等は含まれていない。単純計算で 10 億円  $\div$  3200t/日  $\div$  365 日 = 856 円/t。但し、このほか様々なサービス収入があるとのこと【要調査】

#### 2) 処理・処分施設

現在ほとんどの廃棄物が埋め立て処分されているが、今後大型の最終処分場を確保することは制限が多いことが予想される。

<建設完了或いは進行中案件>

Nam Son 埋め立て処分場

- -Phase1: URENCO8 運営。83.5ha (埋め立て区域は50ha、9セル)
- 生活廃棄物用として利用。既に 7 セルが埋め立て済。市内都市部 10 地区・郊外部 5 地区より 3200~3500t/日の廃棄物が持ち込まれている。
- 併設して 5ha の産業廃棄物処理施設を有する。焼却炉有。(現在 75 t /日も建設中)
- 1,500m3/日の浸出水処理施設。
- -Phase2: URENC08 運営。106ha (拡張規模は79.5ha、【106 との整合性要確認】)
  Cau Dien コンポスト化施設: 3.9ha。URENC07 運営。現在70t/日の投入を行って運営、
  稼働率42%。スペイン ODA。
- \*ハノイ URENCO が上記 2 施設を中心とした処理の為の 2011 年度予算としてハノイ市人民委員会から受けた金額は約 5.6 億円だった。但し、その他様々なサービス収入があるとのこと【要調査】

Kieu Ky

- -処分場 (Gia Lam 地区): Gia Lam URENCO 運営。6.3ha。60t~80t/日
- コンポスト化施設: Gia Lam URENCO 運営。7.7ha (一説には 14ha)。施設規模 150t/日、稼働率 30%程度。

Xuan Son 処分場 (Son Tay 地区)

- -Phase1: Son Tay Urban Work 社運営、13ha、10 セル。200t/日(一説には1,000t/日)。
- -Phase2: Thang Long 社運営、13ha、最大 48ha。

Son Tay 処理施設 (Son Tay 地区): Seraphin 社運営。

- -Phase1:200t/日、1.5ha。選別・コンポスト化・プラスチックリサイクル・焼却・埋め立て。しかし失敗し、Thang Long 社との JV になる。
- -Phase2:300t/日焼却炉、1ha。稼働開始。
- -Phase3: Phase1 を建替えて 500t/日 (一説には 300t/日) 焼却炉建設予定。 Nui Toong 処分場 (Chuong My 地区): Xuan Mai Urban Environment Company
- -Phase1: 2ha、40t/日、浸出水流出問題があった。
- -Phase2:9.2ha(一説には6.2ha) コンポスト施設計画有、3000t/日(?) Viet Hung Commune (Dong Anh地区): Dong Anh 地区人民委員会運営、Thanh Quang industrial construction and trade company 投資。8.75ha。プラズマ、300t/日。

Phuong Dinh commune ( Dan Phuong 地区): Thanh Quang company投資。5ha。200t/日(衛生埋め立て+焼却)

#### 【全体政策】

- National strategy for integrated solid waste management up to 2025, a vision to 2050 に基づく。
- 国の北部・中部・南部の3地域での政策遂行。北部には12か所が注力地点として指定され、ハノイには3か所指定されている(Nam Son、Dong Ke、Xuan Son)。

#### 【マスタープラン】

- 人口は 2020 年に 730 万人、2030 年に 910 万人、2050 年には 1000 万人を超えると予測。
- Nam Son 処分場の Phase2 以降、大型埋め立て処分場は建てられない。分別効果についても疑問。
- 焼却比率を60%~85%に高め、リサイクルと共に85%-90%を目指す。
- ◆ 分散型処理・処分(中北部、東部、南部、西部に複合施設)
- 運搬の効率化
- 民間活力の導入
- 収集運搬については Zone を 3 つに分割(6 か所)。総投資としては約30億円を市の 予算として計画。

中・北・東部:4,600~7,700t/日(3か所で対処)。2020年までに TayMo、Lam Du の 具現化。

南部:800~1,000t/日(1か所で対処)

西部:1,300~1,500t/日(2ケ所で対処)

- 処理施設については既設も含め 16 か所 (中・北・東部 5 か所,南部 6 か所,西部 5 か所)、総投資額は市の予算として 340 億円程度を計画。
- 資金としては国家予算の他、ODA や民間投資を念頭に置く。
- 新技術導入の運用や中継施設管理などの対する人的能力開発も行って行く

#### 【具体的計画】

- NEDO/日立造船 + ハノイ URENCO: Nam Son での 75t 発電付キルンストーカ炉(2015 年 完成予定)
- Dong Minh 社:米国企業と協力して、廃棄物から油・アスファルト・ブロックの製造を行う予定。
- AIC 社:15ha,2000t/日。日本技術を使って廃棄物処理をする予定(内容不明)。25 億円前後。
- 周辺県との広域処理の検討も進めている。

#### < その他将来案件 >

Chau Can (Phu Xuyen地区): 25-30ha, 600 tons/日, Thang Long Environment Service JSCによる投資。

Cao Duong (Thanh Oai 地区): 20 ha, 500 tons/日。

Phu Dong (Gia Lam 地区): 20 ha, 1000 tons/日。

Dong Ke (Chuong My 地区): 24ha。800-2000 tons/日。

Lai Thuong (Thach That地区): 6.3 ha。 200 tons/日。 Minh Quan high-tech development JSCによる投資。

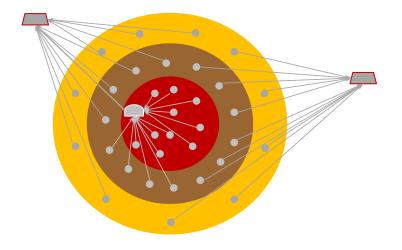
Hop Thanh (My Duc 地区): 200 tons/日, Minh Quan high-tech development JSC を中心とした投資。



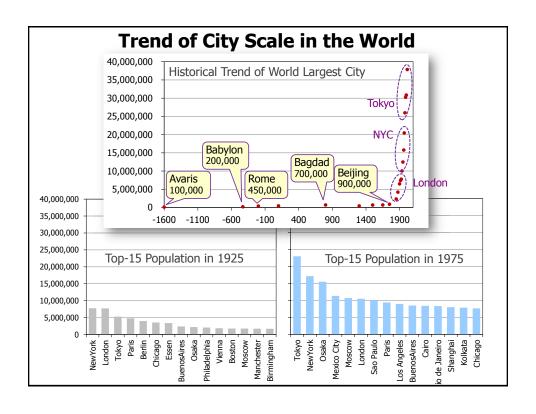
# Appropriate and Efficient Waste Management Required for Development of City

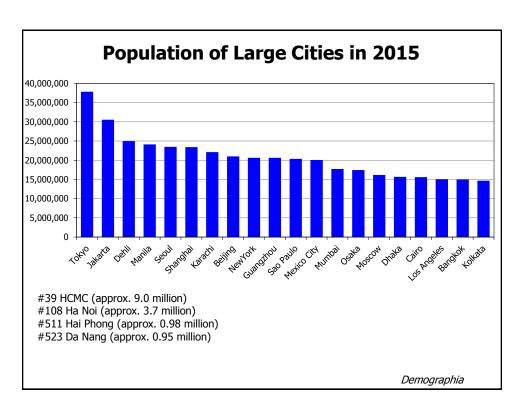
# Tomonori ISHIGAKI National Institute for Environmental Studies, Japan

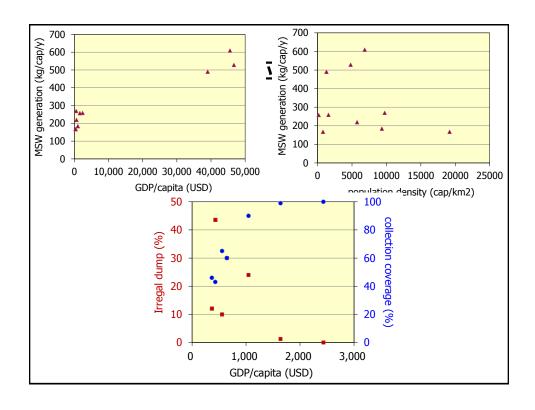
# **Development of City and Waste Management**



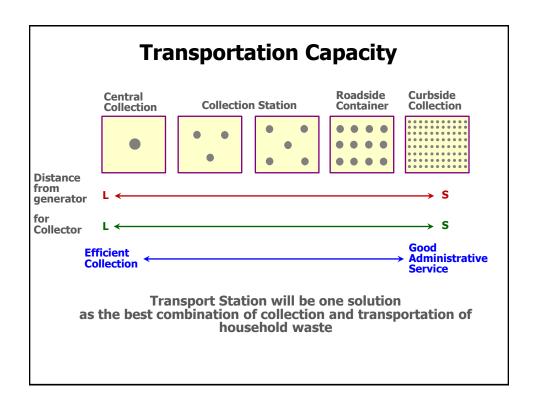
City growth and expansion will complicate waste logistics

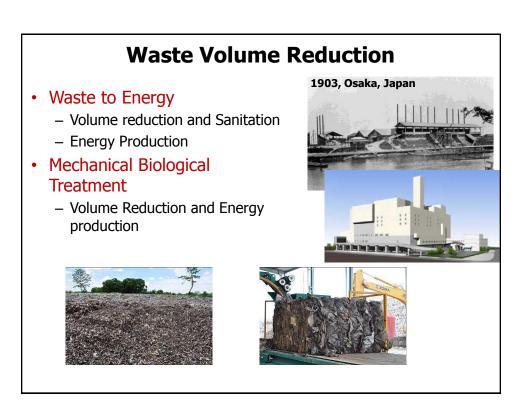










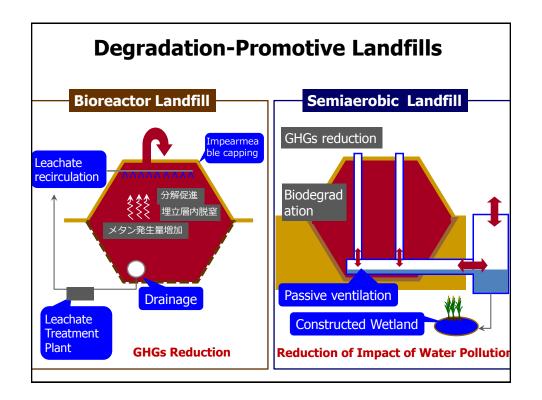


# **Disposal Capacity**

- Promotion of Biodegradation
- Compaction (Solidification)
  - Prevention of hazard risk
  - Financial cost
- Expansion
  - sometimes bad practice







# **Technology in Transfer Station**

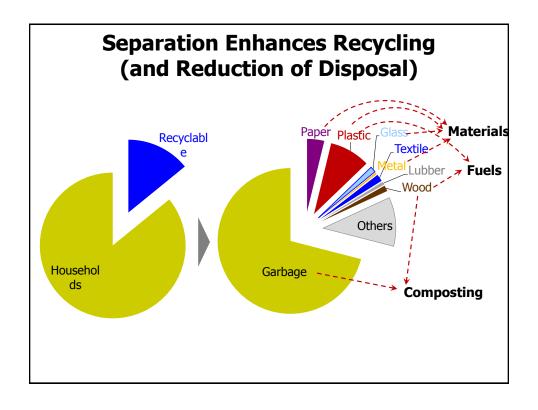
- Logistics management
  - Total reduction of travel per waste
  - Capacity
  - Frequency
  - Traffic
- Physical Compaction
  - Volume Reduction
- Resource Recovery
  - Valuables: Metal, Plastics
  - for Fuels, Materials in Industry

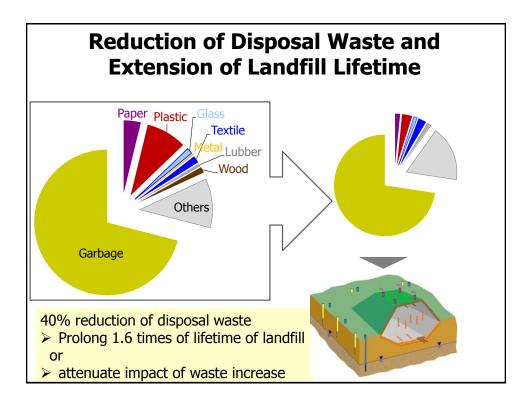
### **Economic Effect**

- Increase Employment
  - Drivers
  - Operators
  - Resource Separators
- Recovered Resource
- Suppression of Traffic congestion
- Infrastructure Preparation
  - Road, Junction
  - Countermeasure for Inundation

# **Air Pollution, GHGs Reduction**

- By Reduction of Travel Times
- By Using Updated Transportation
- By Suppression of Traffic congestion









Prepaired by: Mr Hoang Nam Son Hanoi Construction Department (DOC) *Hanoi, 10<sup>th</sup> March, 2015* 

# **CONTENT**

• SOLID WASTE MANAGEMENT IN HA NOI

MASTER PLAN AND LOCATION OF WASTE TRANSFER STATIONS

• NECESSITY OF SOLID WASTE TRANSFER STATION INVESTMENT FOR HANOI CITY

• CONCLUSION AND PROPOSALS

II

Ш

IV



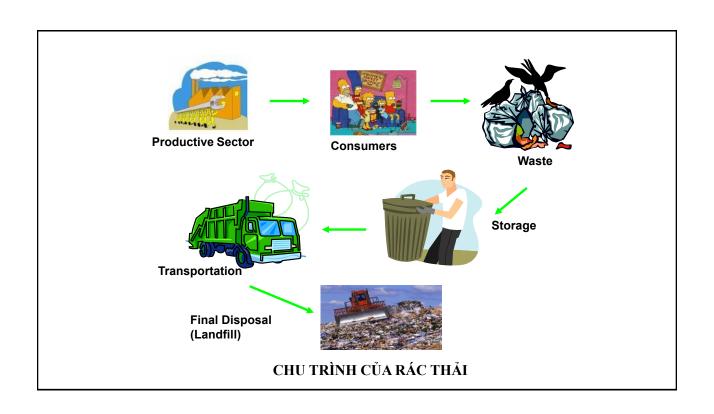
### COLLECTION, TRANSPORTATION AND TREATMENT OF WASTE IN HANOI

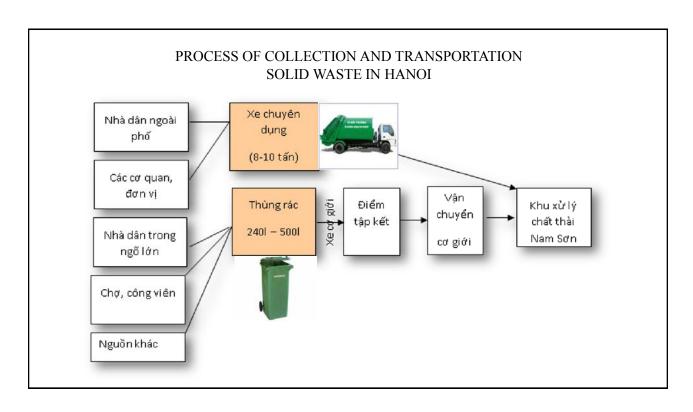
#### 1. MSW Collection:

MSW generated from households, offices daily collected by handcarts and containers of 240l, then transported to the collection points for transportation to Nam Son landfill site by trucks (the distance is 110 km).

#### 2. MSW transportation:

The vehicles are used for waste transportation by URENCO are special trucks with compact, the loading capacity is from 3 tons ÷ 15 tons. The domestic waste in the areas of 10 districts and 5 suburban districts: Từ Liêm, Thanh Trì, Đông Anh, Sốc Sơn and Mê Linh transported to Nam Son landfill site by the specialized trucks.



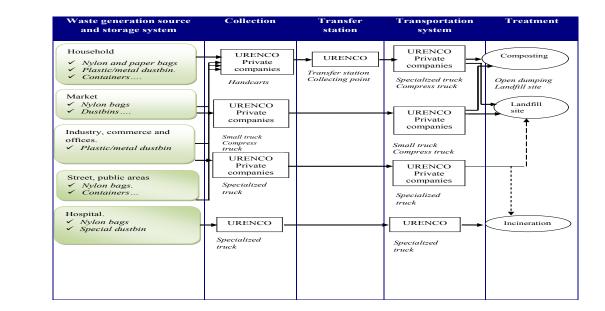


# COLLECTION, TRANSPORTATION AND TREATMENT OF WASTE IN HANOI

#### 3. MSW treatment:

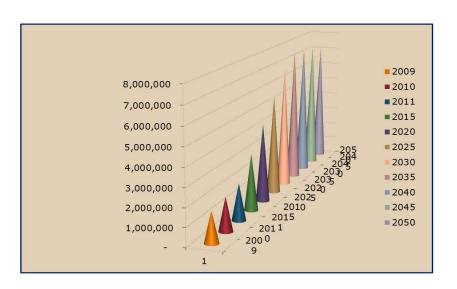
The landfill is mainly method used for domestic waste treatment at the waste treatment facilities of Hanoi city (85-90% of collected waste transported to Nam Son landfill site, Soc Son, Hanoi for landfill.





MANAGEMENT SYSTEM OF MUNICIPAL SOLID WASTE IN HANOI





# STATE MANAGEMENT OF NORMAL SOLID WASTE IN HANOI

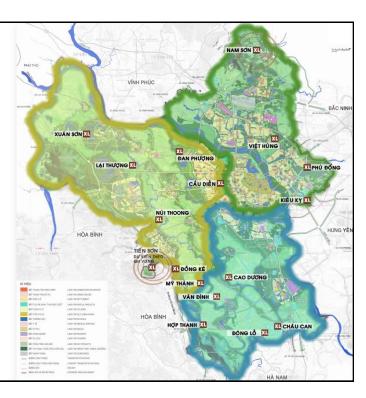
Department of Construction, Hanoi Environment and Natural Resources Department are appropriate authorities as advisors for Hanoi People's Committee (HPC), assisting HPC in performing the state management in the sector of normal solid waste in Hanoi area.

- **-Department of Construction (DOC)** advises and assists the City People's Committee in performing the state management in the sector of normal solid waste in the areas of 10 districts and 01 town including: Ba Dinh, Hoan Kiem, Hai Ba Trung, Dong Da West Lake Street, Thanh Xuan, Hoang Mai, Long Bien, Ha Dong and Son Tay town.
- Hanoi Environment and Natural Resources Department advises and assists the City People's Committee in performing the state management in the sector of normal solid waste in the areas of 18 suburban districts including: Tu Liem, Thanh Tri, Gia Lam, Dong Anh Soc Son, Hoai Duc, Dan Phuong, Thach, Quoc Oai, Thanh Oai, Thuong Tin, Phu Xuyen, My Duc, Chuong My, Ba Vi, Phuc Tho, Ung Hoa Linh

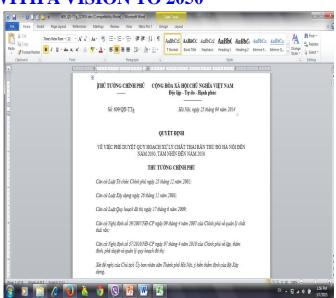
# CHALLENGES AND ISSUES ON SOLID WASTE MANAGEMENT IN HANOI

- ❖ The quantity of waste is increasing in proportion to the rate of population growth.
- ❖ Source separation is not widely expanded.
- ❖ The advanced technology is not yet applied to waste treatment, landfilling is still the main method for solid waste treatment (95% of municipal waste collected amount).
- ❖ The waste collection and transportation is not appropriate.(transport distance far making costly and not ensure the environmental sanitary).
- **\*** There are not any waste transfer stations in Hanoi.
- ❖ Low awareness and sense of responsibility of communities on solid waste management as well as the sanitation keeping and waste minimization.

MASTER PLAN AND
LOCATIONS OF
WASTE TRANSFER
STATIONS IN HANOI



■ Master plan on solid waste disposal of Hanoi capital to 2030, with a vision to 2050 approved by Prime Minister at Decision No 609/QĐ-TTg dated 24, April, 2014.



# MASTER PLAN ON SOLID WASTE DISPOSAL OF HANOI CAPITAL TO 2030, WITH A VISION TO 2050

### $\Box$ The Planning objectives:

- To project the total volume of generated solid waste and solid waste disposal demands, to determine modes of solid waste collection, transportation and disposal; to identify locations and sizes of solid waste transfer stations and disposal complexes in Hanoi capital.
- To provide a basis for the implementation of investment projects to build, upgrade, improve or expand the collection and transportation systems and solid waste transfer stations and disposal complexes in Hanoi capital.

### 1. Population size of Hanoi:

Total population as of 1, April, 2009: 6,451,909 people;

- Forecasting the population size for the periods as follows:

+ Total estimated population in 2020: 7318. 800 people;

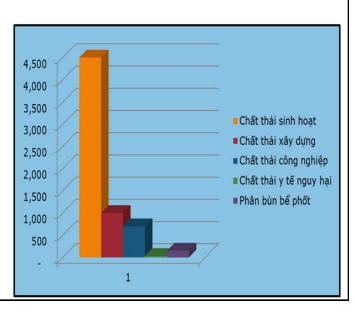
+ The total estimated population in 2030: 9,135,500 people;

+ The total estimated population in 2050: 10,733,500 people

# MASTER PLAN ON SOLID WASTE DISPOSAL OF HANOI CAPITAL TO 2030, WITH A VISION TO 2050

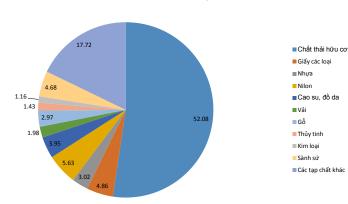
# 2. The total amount of waste generated in Hanoi:

- The volume of generated domestic waste:
- 5.371tons/day, in which:
- + Urban areas: 3.200 tons/day
- + Suburban areas: 2.171 tons/day.
- Collection ratio: The MSW amount transported to the landfills is about 3.875 tấn, approximately of 77% of generated waste .
- -Emission target: 1,1 kg/person/day.



### 3. Composition of MSW in Hanoi

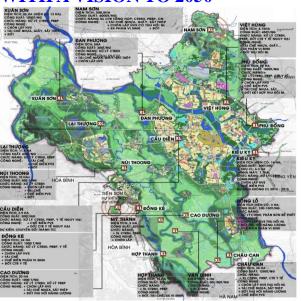




# MASTER PLAN ON SOLID WASTE DISPOSAL OF HANOI CAPITAL TO 2030, WITH A VISION TO 2050

# 7. MSW treatment facilities and complex planning:

Master plan on solid waste disposal of Hanoi indicated to have 17 MSW treatment complexes, in which, 8 existed ones will be upgraded and expanded and 9 ones will be invested to built. All will be divided in 3 zones.



### 8. Waste Transfer Stations planning:

The volume of solid waste collected and transported to the WTS of Hanoi is estimated about  $5,700 \div 10,200$  tons / day and was allocated to 5 WTSs of 3 zones

# LOCATION, SIZE WASTE TRANSFER STATIONS

(MASTER PLAN ON SOLID WASTE DISPOSAL OF HANOI CAPITAL TO 2030, WITH A VISION TO 2050)

WTS	Collection areas	Receiving waste volume(ton/day)	Area (ha)	Notes
ZONE I				
Thanh Lâm WTS	Dong Anh- Me Linh, Kim Hoa town and suburban of Mê Linh.	< 1.000	1,5	Location under general planning of Hanoi
Tây Mỗ WTS	Cau Giay district, Từ Liêm, Thanh Xuân	< 1.000	1,5	Location under general planning of Hanoi
ZONE II				
Tå Thanh Oai WTS	Hà Đông district, Thanh Trì, Thanh Oai	800 – 1.000	1,5	Location under general planning of Hanoi

### LOCATION, SIZE WASTE TRANSFER STATIONS

(MASTER PLAN ON SOLID WASTE DISPOSAL OF HANOI CAPITAL TO 2030, WITH A VISION TO 2050)

WTS	Collection areas	Receiving waste volume(ton /day)	Area (ha)	Notes
ZONE III				
Quốc Oai WTS	½ of Hoài Đức district, Quốc Oai Ecology town, suburban of Quốc Oai.	500 - 700	1,5	Location under general planning of Hanoi
Chúc Sơn WTS	½ of Hoài Đức district, Chúc Sơn Ecology town, suburban of Chương Mỹ.	500 - 1.000	1,5	Location under general planning of Hanoi

### LOCATION, SIZE WASTE TRANSFER STATIONS

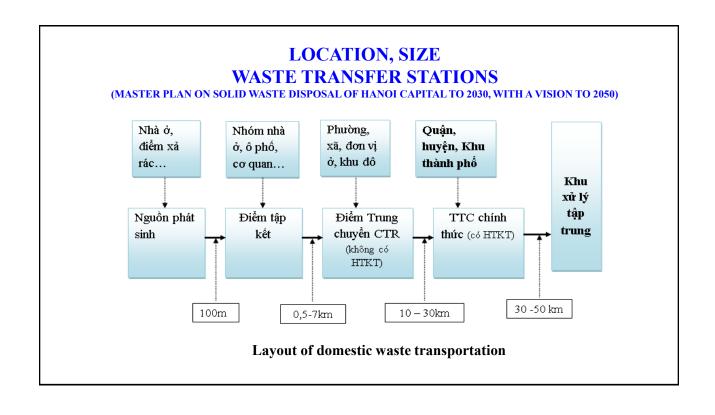
(MASTER PLAN ON SOLID WASTE DISPOSAL OF HANOI CAPITAL TO 2030, WITH A VISION TO 2050)

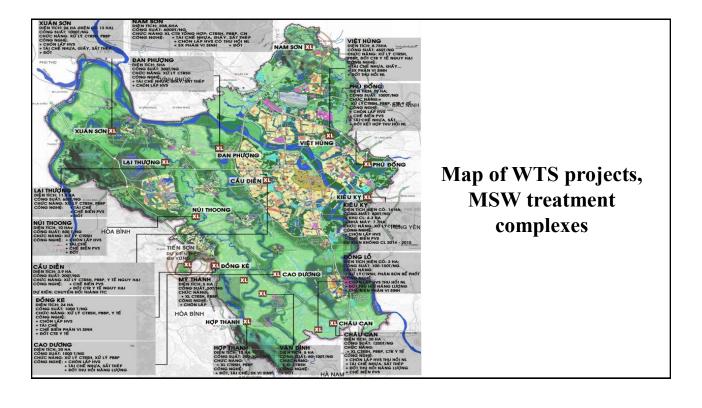
#### Investment phases for waste transfer station in Tay Mo:

The implement phases of Solid Waste Planning of Hanoi capital to 2030, with a vision to 2050 under the stage is set up on the basis of investment phases. The investment in the construction of solid waste treatment systems based on actual urban development, the anticipative investment according the planning no more than 5 years of plan since the plan is scheduled for completion until operation.

### Giai đoạn từ năm 2010 đến năm 2020:

WTS	Are (ha)	Capacity(ton/ day)	Total budget (Billion đong)	Capital source
Tay Mo WTS	1,5	< 1.000	57,0	State Budget





# NECESSITY OF SOLID WASTE TRANSFER STATION INVESTMENT FOR HANOI CITY

- 1. Landfill is still a main method used for MSW treatment in Hanoi now (85%)
- 2. The collected waste is transported to Nam Son landfill site, 50 km far from Hanoi center with over 500 turns of trucks from 7-10 tons. It is rather difficult and limited to the waste transport from the areas of districts to Nam Son landfill site in the current traffic.
- 3. Due to the transport distance away, the turn over time of collection truck long, hence the waste transportation directly to landfill sites is uneconomic and inefficient.



# Investment in construction waste transfer station for Hanoi????????

## **NECESSITY**



- 1. Ensure the MSW management to implement as Planning.
- 2. Improve the environmental quality in general and waste management in particular.
- 3. Improve the technology, reduce the time for waste collection and the number of trucks transported waste to the final disposal facility.
- 4. Ensure the operation effect of transport vehicles in economy and technical, no waste money contributes to reduce the cost of waste transportation of city, reduce the environmental pollution, reduce the traffic density on the collection routes and transport of waste.

# **CONCLUSION**

Solid waste management under the Master Plan is an important and imperative task nowadays in order to protect environment, urban landscape, human health, contributes to urban clean – beauty, civilization. Project of Waste Transfer Station is required to implement as soon as possible. Therefore:

- The feasibility study of WTS project in Cau Dien should be accelerated the implement according the Document No 267 of HPC.
- Suggest Departments: Architecture and Planning, Investment and Planning and Environment Environment and Natural Resources accompany with DOC to direct and help URENCO and IKE company to complete the feasibility study of project;
- Kindly suggest HPC to a prove the project policy early, facilitate the project development.



# Introduction of "Vietnam Waste Project"



10 March 2015

Hideki Wada, Team Leader Vietnam Waste Project

1

# Project outline



#### Project outline



- Project name
  - Project for Capacity Development on Integrated Management of Municipal Solid Waste in Vietnam
  - Vietnam Waste Project (http://vietnamwastepj.blogspot.com)
- Project scheme
- Technical assistance by Japan International Cooperation Agency (JICA)
- Project purpose
  - Capacity development for domestic waste, construction waste and septic tank sludge
- Counterparts
  - MOC
  - Hanoi
  - Thua Thien Hue Province as a model city
- Major activities
- - · Review on existing laws/regulations
  - Arrangement of data monitoring system
  - Promotion of SWM complexes
- Hanoi
  - Implementation of solid waste management master plan in Hanoi
- Pre-F/S study on a SWM complex
  Promotion of SWM complexes
- Thua Thien Hue Province as a model city
  - Support for SWM planning and its implementation
- Project duration: four years (2014-2018)
- Public outreach seminars: once a year in January



### Activity 1



#### Comprehensive legal and policy review



- Law on environment protection No.52/2005/QH11
- Decree No.59/2007/ND-CP
- Circular No.13/2009/TT-BXD
- Decision No.2149/2009/QD-TTg
- Decision No.1216//QD-TTg
- Decree No.04/2009/ND-CP
- Circular No.101/2010/TT-BTC
- Circular No.121/2008/TT-BTC
- Decision No.1466/2008/QD-TTg
- Circular No.05/2007/TT-BTNMT
- Decision No.71/2010/QD-TTg
- Decision 798/2011/QD-TTg

- Decision 798/2011/QD-TTg
- Decision No.1440/2008/QD-TTg
- Decision No.1873/2010/QD-TTg
- Decree No.174/2007/ND-CP
- Circular No.39/2008/TT-BTC
- Circular No.12/2011/TT-BTNMT
- Decision No. 23/2006/QD-BTNMT
- Circular No.25/2009/TT-BTNMT
- Decision No.43/2007/QD-BYT
- QCVN 02:2008/BTNMT
- TCVN6696-2000
- TCVN 261-2001
- TCVN 670-2009
- Decision No.27/2004/QD-BXD

5

#### Review example 1. Is the national target too ambitious?

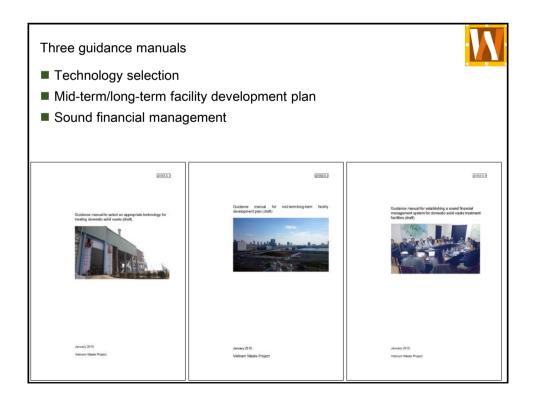


■ Example. Recycling rate target in Vietnam (National Strategy)

				•	
Inde	ех	Definition	Target in 2015	Target in 2020	Target in 2025
ove	ycling rate r collected waste rban areas	Recycled Collected	60%	85%	90%

- Current recycling rate in Japan (including energy recovery)
  - - · Wie: waste incinerated with energy recovery
    - R: recyclable at sources
    - · Wr: waste recycled
    - · W: waste to be disposed
  - 59% of total incinerators in terms of facility number use waste energy.

### Review example 2. Is the waste amount standard too large? ■ Standard amount of domestic waste (QCVN 07/2010/BXD) Amount of MSW | Collection rate Special, I 1.3 100 1.0 ≥ 95 0.9 ≥ 90 0.8 ≥ 85 Source: Thua Thien Hue Province 1.000 800 600 400 200



# Activity 2

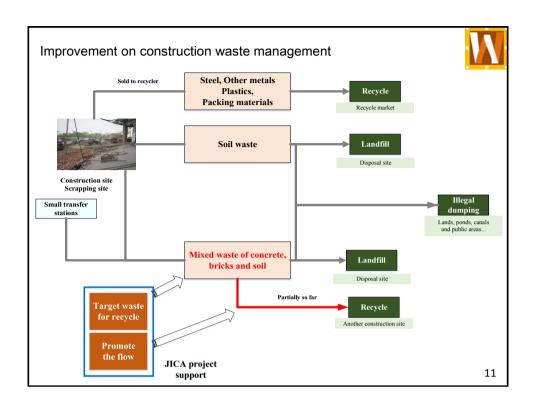


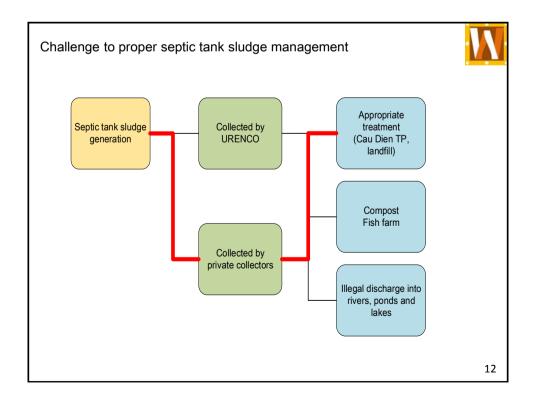
9

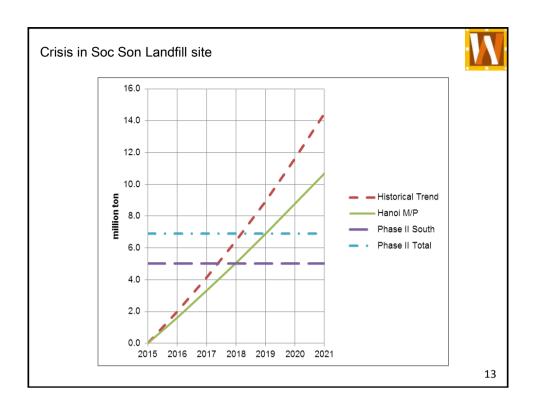
### Implementation of Hanoi Master Plan

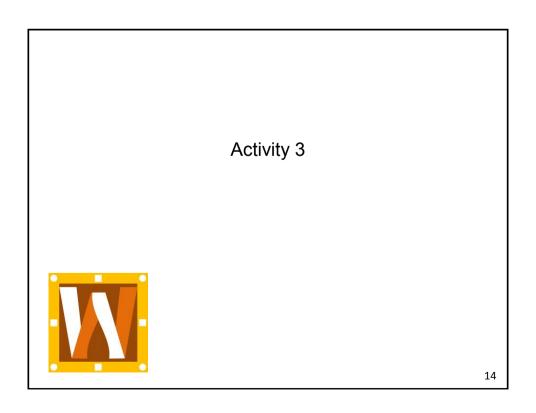


- Domestic waste
- Source separation
  - What implication can be drawn from JICA 3R Project?
  - · How to review it?
  - · How to reflect to the future collection system?
- How to collect?
  - Usage of containers ok?
  - · Collection frequency appropriate?
  - · How to improve the loading point system?
- Where to transport?
  - · How beneficial is a transfer station?
- Construction waste
- Septic tank sludge management









"Issues to be solved" for Thua This Hue Province



- Reasonable waste projection
- Promotion of recycling at sources
- Possible source separation
- Collection of hazardous domestic waste
- Reasonable collection system in accordance with area characteristics
- Solid waste management in rural areas
- Optimal waste stream planning
- Total cost management
- Institutional reformation
- Data management and publication
- Applicability of GIS
- Other wastes
- Flooding waste management as "adaptation"



